

# 委員会の活動報告

## 事務・事業を調査しました

需要に応じた米生産と  
更なる作付転換を促進

産業建設



コメの生産の目安などを調査

コメの「生産の目安」について調査しました。

**調査の結果**

令和4年産主食用米の「生産の目安」で示された栗原市への配分は、数量では前年比12・1%減の4万2360ト、面積では前年比12・3%減の7918畝です。大幅な作付転換が必要となることから、市では作付転換を誘導し、農業所得向上と競争力の高い水田農業の実現に取り組むこと

としています。

米価の安定化に向けて需要に応じた生産を推進するとともに、水田活用の基幹作物として適した品目を絞り込みブランド化を目指す取り組みや、転作の拡大に応じた産地交付金の予算枠を拡充するよう国に働きかけを行い、更なる作付転換の促進を図るべきです。

持続可能で安定した  
上下水道サービスを

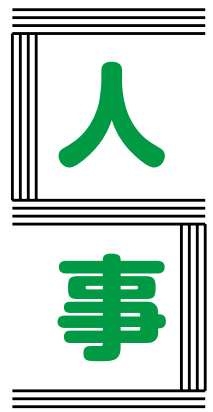
市の上下水道事業について調査しました。

**調査の結果**

市水道ビジョンは、水道事業運営の将来の方向性を示した基本構想で、計画期間は令和2年度から令和11年度までの10年間です。水道施設の統廃合によるダウンサイジング、耐震性の評価による優先順位を踏まえた管路の更新などにより、当面の水道料金は現行水準を維持しつつ、安全・安心な水道水の供給を持続させるものとしています。

汚水処理事業については、持続可能な経営のための効率化が急務で、市では事業の見直しなどに取り組みながら、令和7年度までに下水道整備を概ね完了させることを目指しています。

また、施設の維持管理費や更新費の低減を図るため、農業集落排水処理区域を下水道区域に編入する取り組みも進められています。上下水道は市民生活に欠かせないライフラインであるため、効率化を図りながらも持続可能で安定したサービスを提供する事業運営に努めることを望みます。



2月定例議会に、教育委員会委員の任命、人権擁護委員の推薦が提出され、議会はそれぞれ同意しました。

※敬称略

教育委員会委員の任命

人権擁護委員1人を推薦

教育委員会委員の任期が令和4年5月19日をもって満了になることから、委員任命に同意しました。

任期は、令和4年5月20日から4年間で、

ただみ直美 **新**

教育委員会は、学校教育や生涯学習など、教育全般に関する重要な決定を行い、教育の充実を図る役割を果たします。

人権擁護委員の任期が令和4年6月30日で満了になります。

議会は、候補者推薦について同意を求められ、次の1人の推薦に同意しました。任期は、法務大臣の委嘱を受けた日から3年間で、

三浦勝幸 **再**

人権擁護委員は、法に基づいて人権相談を受けたり、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動をしています。

# 財産の処分

## 閉校した学校の 用地を売却



売却される旧宝来小・幼稚園

平成24年3月に閉校となった、栗駒地区の宝来小学校および宝来幼稚園の学校用地を、県内の事業者に売却しました。

面積 3万6048平方メートル  
金額 8008万円  
相手方 株式会社 ウェスタ・CHP (加美町)

## 市の施設

指定管理者  
決まる

民間に市施設の管理運営を任せました。  
また、「高原創造センター」については賛成・反対の意見があり、下記に討論を掲載しています。

### 花山高齢者生活福祉センター（湖畔の里）

指定管理者  
社会福祉法人  
栗原市社会福祉協議会

期間  
令和4年4月1日から  
令和7年3月31日まで

指定管理料  
0円  
(3年)

### 高原創造センター（山脈ハウス）

指定管理者  
株式会社ゆめぐり

期間  
令和4年4月1日から  
令和7年3月31日まで  
(3年)

指定管理料  
0円

## 討論

### 指定管理者の指定について（高原創造センター）

#### 反対 濁沼一孝議員

（株）ゆめぐりは平成19年4月に設立し、令和4年度までの指定管理料は1億3449万円である。今後も活動を続けてほしい。高原創造センターは指定管理を受けていない民間事業者に譲渡すれば栗駒山観光の活性化につながると思いい反対する。

#### 反対 高橋 涉議員

「高原創造センター」は前の指定管理者が撤退し、その経営を（株）ゆめぐりに委託するものであるが（株）ゆめぐり自体が債務超過に陥っており、その上赤字事業を抱えれば共倒れの危機を危惧している。この事業は民間に任せるべきである。以上の観点から反対。



4月から指定管理になる「山脈ハウス」

#### 賛成 高橋 将議員

現行の条例に従い公募を行い、企業が提案した事業計画などを指定管理者選定委員会が審査した。産業建設常任委員会の付託議案審査では制度に則って適正に審査された旨の答弁があり、違反など否決となる根拠はないことから、否決すべきものではない。

### 賛否一覧表 指定管理者の指定について（高原創造センター）

議員氏名	議決結果	採 決 結 果																							
		鹿野 芳幸	澤邊 幸浩	佐藤 久義	佐々木嘉郎	佐藤 勇	三塚 東	高橋 義雄	小野 久一	菊地 広志	濁沼 一孝	相馬 勝義	阿部 貞光	高橋 将	佐藤 悟	佐藤 文男	高橋 涉	石川 正運	五十嵐 勇	菅原 麻紀	三浦 善浩	尾形 勝通	菅原 勇喜	高橋 勝男	佐藤 千昭
指定管理者の指定について	可決	反	賛	賛	賛	⊗	賛	賛	反	反	反	反	賛	賛	賛	反	反	賛	反	反	賛	賛	反	賛	—

※「賛」⇒賛成した議員、「反」⇒反対した議員、「⊗」⇒欠席、「—」⇒議長のため表決に加わらない